

※エベレスト街道にはマニストーン(奥の石)やマニ車(手前のカラフルな円筒形の物)があります。マニストーンは右に見て迂回し、マニ車は右に回し、道中の無事を祈ります。

※ナムチェバザールのロッジから見る「コンデ・リ(6187m)」峰です。とにかくデカイ!そして長く続く頂の峰々がのこぎりの歯のように切り立っています。早朝に輝く山体をぜひ、ご覧ください。

【遠征5日目・トレッキング3日目(歩行5時間)】10月30日(火)

高度順応のためナムチェバザールで連泊します。ただし”休息日”ではありません。一旦シャンボチェまで登り下ってきます。シャンボチェは標高3800m。そうです、いよいよ富士山越えの高度に達します。シャンボチェではエベレストビューホテルで休憩します。文字通り絶景が楽しめるところで、8000m峰のローツェとエベレスト、峻峰アマダブラムやタムセルク等が見られます。どうか快晴でありますように。その後、ナムチェバザールに戻った時には、昨日感じた息苦しさは薄らいでいると思います。これで高度順応完了です。

※ナムチェバザールからシャンボチェへの行程は急登です。ゆっくりゆっくり登っていきます。途中振り返り、見下ろすと、馬蹄形のナムチェバザールの村の全景が見渡せます。

※エベレストビューホテルからの眺めは最高です。左からエベレスト、ローツェ、アマダブラムです。世界一の絶景と言われています。私もそう思います。生でご覧になり、大感動して涙を流して下さい。

【遠征6日目・トレッキング4日目(歩行6時間)】10月31日(水)

7時起床、8時出発です。今日はナムチェバザールを守る神山クンブーピラを右にトラバースしながら下り、プンキタンガの谷底からタンボチェまで登るルートです。そうです、一旦下ってその後一気に登るのです。ここが二回目の正念場です。高低差は600mです。前日にタンボチェ(標高3850m)の高度まで高度順応していますので自信を持って登りましょう。タンボチェではエベレスト街道随一の寺院を見学し、その後1時間緩い下りを歩くと泊地ディンボチェ(標高3800m)に到着です。

※タンボチェにはクンブー地方随一のチベット仏教寺院「タンボチェゴンパ(寺院)」があります。壮大さと色とりどりの美しさをお楽しみください。寺院の北の方角にはエベレストが見えます。

【遠征7日目・トレッキング5日目(歩行6時間)】11月1日(木)

7時起床、8時出発です。今日は峻峰アマダブラム(6812m)を右手に見て一日進みます。歩行時間も比較的短く、急な登りもありません。アマダブラムを回り込むように進みますので、その絶景をお楽しみください。朝見える南壁が午後には北壁に変わりますので、同じ山とは思えないように形が変わっていきます。歩行を続け標高4000mを超えれば、木々は小さくなります。泊地ディンボチェ(標高4400m)では木の丈が腰ぐらいしかない這松の様な木ばかりになります。いよいよ本格的な高所です。

※ディンボチェで宿泊予定のロッジはケーキも売っていますよ。ロッジの背後にはタウツェ